

新酒田市中心市街地活性化基本計画（案）について

- 1 計画期間 平成27年4月から平成32年3月まで（5年）  
前計画に引き続き、切れ目の無い新計画を策定する。  
前計画の終了時期を平成27年2月から平成27年3月に変更する（国の方針変更による）。
- 2 計画区域 中心市街地 116.3ha  
旧商業高校跡地、消防本署跡地及び本間美術館の区域を追加する。
- 3 基本理念 湊まちルネッサンス（再興） 一湊のにぎわいと交流のあるまちづくり  
前計画の基本理念を踏襲する。

4 基本方針、目標等

基本方針	目標	目標指標
にぎわいあふれる商業のまち	中心商店街の活性化	歩行者・自転車通行量
		商店街空き店舗数
訪ねて楽しい観光のまち	街なか観光の推進	観光施設入込数
市民が集う交流のまち	街なか交流人口の増進	公共・公益施設利用者数
		（参考指標）居住人口

- ・経済活力の向上という中心市街地活性化法の趣旨を踏まえ、商業指標として空き店舗数を目標指標に追加（国との事前相談による）
- ・前計画で目標として掲げた街なか居住という視点は、今後も重要であるため、居住人口を参考指標として掲載（国との事前相談による）

5 目標値の設定

目標指標	基準値	目標値	備考
歩行者・自転車通行量	2,718人/日（H26）	2,766人/日（H31）	区域内3か所（駅前、大通り、中町）
商店街空き店舗数	99件（H26）	82件（H31）	区域内5商店街

観光施設入込数	1,571,285人/年 （H25）	1,646,000人/年 （H31）	区域内観光入込数
公共・公益施設利用者数	363人/日（H25）	923人/日（H31）	区域内公共・公益施設
（参考指標）居住人口	2,651人（H26）	2,651人（H31）	

・目標値は、基準値（最新の数値）に計画期間に実施する主な事業の効果を想定し、それぞれ積み上げて算出する。

6 計画事業の考え方

中心市街地内に5つの拠点エリアを設定し、各エリアごとの特色を活かした整備を進めるとともに、5つの拠点エリア間の回遊性の向上を図り、相乗効果によるにぎわい創出を目指す。

- ① 駅周辺エリア〔JR酒田駅を中心とした地区〕  
長年、本市の大きな課題となっている大型商業施設跡地、駅前広場、駅舎を含め、本市の玄関口としてふさわしい駅前地区を目指した整備を図っていく。
- ② 山居倉庫周辺エリア〔本市の最大観光拠点である山居倉庫を中心とした地区〕  
山居倉庫（夢の倶楽）と隣接する旧商業高校跡地、消防本署跡地を含め、空路・幹線道路からの市街地への玄関口として、周辺一体の魅力向上、観光交流機能向上に資する整備を図っていく。
- ③ 中町エリア〔中心商店街、市役所、市民会館、産業会館、金融機関、病院等の多くの都市機能が集積され、旧鍛屋や本間家旧本邸と歴史ある観光資源を有する地区〕  
建設中の新庁舎整備の着実な推進と、産業会館整備をはじめ老朽化しつつある都市機能の更新、機能向上を図っていく。
- ④ 港エリア〔さかた海鮮市場、みなと市場、飛鳥定期航路の発着所、酒田海洋センター等を中心とした親水空間地区〕  
さかた海鮮市場、みなと市場は、本市の観光入込数に大きく寄与しているが、一層の魅力向上を図るため、イベントなどソフト事業を含め湊まち酒田を実感できる地区としての機能向上を図っていく。
- ⑤ 日和山・台町エリア〔湊まち酒田の歴史・文化が色濃く残る日和山公園や山王くらぶ等を中心とした地区〕  
港エリアとも隣接しており、湊まちの雰囲気と調和を図りながら、魅力向上に資する環境整備を図っていく。
- ⑥ 回遊性向上の推進  
5つの特色ある拠点エリアを有機的に結び付け、相乗効果を図ることを目的に各エリアの回遊性の向上を図る事業を積極的に展開していく。

## 7 計画計上事業

新計画では、43事業に取り組んでいく。

### (1) 駅周辺エリアに関する事業

	事業名	内容	実施時期	実施主体	国の支援措置
1	酒田駅周辺地区基本計画等策定事業	酒田駅周辺地区の整備計画の策定	平成 26～27年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（基本計画等作成等事業）
2	酒田駅周辺整備事業	駅周辺に求められる機能（玄関口、交通結節、市民にぎわい交流、まちなか居住）の整備	平成 28～31年度	酒田市・民間事業者	
3	酒田駅発観光まちあるき事業	酒田駅からの観光・回遊性の向上を図るための案内板やパンフレット等の整備	平成 31年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）

### (2) 山居倉庫周辺エリアに関する事業

	事業名	内容	実施時期	実施主体	国の支援措置
1	山居倉庫周辺整備事業	山居倉庫、旧商業高校跡地及び消防本署跡地の一体的整備	平成 27～31年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）
2	山居倉庫ライトアップ事業	山居倉庫のライトアップ整備	平成 27年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）
3	豊里十里塚線街路事業	都市計画道路豊里十里塚線の拡幅	平成 21～29年度	山形県	社会資本整備総合交付金（道路事業（街路））

### (3) 中町エリアに関する事業

	事業名	内容	実施時期	実施主体	国の支援措置
1	市庁舎整備事業	市庁舎の改築	平成 23～29年度	酒田市	
2	にぎわい交流施設整備事業（市庁舎併設）	市庁舎に併設した中心市街地にぎわい交流施設の整備	平成 25～29年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）
3	中町にぎわいプラザ（仮称）整備事業	民間空きビルの再生による公共公益施設の整備	平成 27～28年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）
4	中町モール改修事業	歩行者専用道路の改修	平成 27～28年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）

5	中町モールイベント事業	中町モールを利用したイベント事業の実施（中町モール改修事業連携）	平成 28～31年度	中町中和会 商店街振興組合	地域商業自立促進事業
6	中町庁舎改修事業	市庁舎建設に伴う空き庁舎の改修	平成 30～31年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）
7	新産業会館整備事業	老朽化した産業会館の建替えによる商工会議所、金融機関等を有する複合ビルの整備	平成 27～31年度	民間事業者	
8	食の酒田チャレンジ事業	飲食業を志す人を対象したトライアル事業の実施	平成 27～31年度	民間事業者	地域商業自立促進事業
9	中通りシャンゼリゼタウン事業	商店街の歩道を活用したオープンカフェの実施	平成 27～31年度	中通り商店街振興組合	地域商業自立促進事業
10	さかた街なかキャンパス事業	商店街での東北公益文科大学・県立産業技術短期大学校内校の学生及び教職員の自主的活動の拠点運営	平成 16年度～	酒田商工会議所	中心市街地活性化ソフト事業
11	街なかプロモーション事業	空き店舗を活用したチャレンジショップと地産地消を推進するギャラリーの設置	平成 24年度～	酒田市	
12	交流ひろば事業	市民活動拠点である交流ひろばの各種事業の実施	平成 17年度～	酒田市	
13	市民会館自主事業	市民公募による実行委員会を組織し、クラシック、演劇、ポピュラーの各部門の市民会館での自主事業運営	平成 16年度～	酒田市	

### (4) 港エリアに関する事業

	事業名	内容	実施時期	実施主体	国の支援措置
1	みなと市場まつり事業	みなと市場でのイベント事業の実施	平成 27～31年度	民間事業者	
2	みなとオアシスマつり事業	みなとオアシスを形成する施設を活用したイベント事業の実施	平成 19年度～	「海の日」記念事業実行委員会	
3	酒田みなとカヤックツーリング事業	国内唯一となる港湾と河川を利用しての市内を1周するシーカヤックツーリングの実施	平成 25年度～	民間事業者	

### (5) 日和山・台町エリアに関する事業

	事業名	内容	実施時期	実施主体	国の支援措置
1	日和山公園環境整備事業	日和山公園の改修	平成 27～30年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）

2	旧割烹小幡改修事業	旧割烹小幡の日和山公園と一体的な観光拠点施設としての整備	平成 28～30 年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）
3	日河山周辺地区環境整備事業	道路の美装化改修	平成 27～29 年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）

(6) 回遊性向上の推進に関する事業

	事業名	内容	実施時期	実施主体	国の支援措置
1	中心市街地循環バス運行事業	拠点施設や観光施設を巡回するバスの運行	平成 27～31 年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）
2	街なかサイン整備事業	情報案内板及び歩道路面案内表示板の整備	平成 28～29 年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）
3	酒田まちあるき推進事業	獅子スタンプカード、案内表示、モニュメント（小型獅子）、獅子頭展示場所等の整備	平成 26～28 年度	酒田市	社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）
4	観光用自転車管理事業	中心市街地で観光用自転車の無料貸し出しの実施	昭和 57 年度～	酒田市	
5	るんるんバス（乗合バス）運行事業	交通弱者等の公共交通機能を確保するための乗合バスの運行	平成 10 年度～	酒田市	
6	デマンドタクシー運行事業	路線バスの運行ルート再編と併せて導入するデマンドタクシーの運行	平成 22 年度～	酒田市	

(7) 計画区域共通等に関する事業

	事業名	内容	実施時期	実施主体	国の支援措置
1	中心市街地まちづくり推進センター事業	官民連携による中心商店街等の支援センター機能の設置	平成 23 年度～	酒田市・商工会議所	中心市街地活性化ソフト事業
2	空き店舗改装助成事業	空き店舗を改装して開業する場合の改装経費への助成	平成 18 年度～	酒田市	中心市街地活性化ソフト事業
3	空き店舗入居者支援事業	空き店舗を利用した開業に対する賃借料への助成	平成 13 年度～	酒田市	中心市街地活性化ソフト事業
4	商店街イベント助成事業	中心商店街が企画実施する各イベントに対する助成	昭和 59 年度～	酒田市	中心市街地活性化ソフト事業
5	ワンデイシェフ事業	空き店舗を活用した料理コンテスト、日替わりレストランなどのイベントの実施	平成 27～31 年度	酒田駅前・大通り商店街振興組合	地域商業自立促進事業
6	商店街まちづくり支援事業	商店街の安心・安全に配慮した身近で快適な商店街づくりのための照明設備及びアーケードの改修	平成 26～27 年度	商店街	商店街まちづくり事業

7	創業促進事業	創業支援センターの開設による創業相談ワンストップ対応、新規開業者育成に向けた創業塾の開催及び専門家相談事業の実施	平成 26～28 年度	酒田市・酒田商工会議所	創業支援事業
8	商店街担い手育成事業	既存店舗の経営者及び後継者の資質向上を図るための各種セミナー等の開催	平成 24 年度～	酒田市・酒田商工会議所	
9	魅力ある個店誘致支援事業	中心市街地に位置する大型店舗の空きスペースを活用して開業した場合の賃借料への助成	平成 24～27 年度	酒田市	
10	住宅改善支援事業	持家住宅の新築、増築、修繕等、並びに中心市街地内において賃貸住宅の新築、増築及び店舗・事務所等を賃貸住宅に転用する工事に要する借入資金に対する利子補給	平成 16 年度～	酒田市	
11	さかたらしい景観づくり事業	景観形成重点地域である山居倉庫周辺地区における良好な景観づくりのための建築物の新築及び増改築等に対する助成	平成 12 年度～	酒田市	
12	空き家等総合対策事業	利用可能な空き家等の利活用等を含めた総合的対策の検討	平成 25 年度～	酒田市	

8 今後のスケジュール

- H26.12 新計画（案）の提出（→内閣府）
- H27.3 国の認定（目標）

- 中心市街地まちづくり推進センター事業
- 空き店舗入居者支援事業
- 商店街イベント助成事業
- 商店街担い手育成事業
- 創業促進事業
- さかたらしい景観づくり事業
- 空き店舗改装助成事業
- 商店街まちづくり支援事業
- 魅力ある個店誘致支援事業
- 住宅改善支援事業
- 空き家等総合対策事業

- 酒田駅周辺地区基本計画等策定事業
- 酒田駅発観光まちあるき事業
- 酒田駅周辺整備事業

○食の酒田チャレンジ事業

○交流ひろば事業

○中町にぎわいプラザ(仮称)整備事業

日和山・台町エリア

駅周辺エリア

中町エリア

港エリア

山居倉庫周辺エリア

○旧割烹小幡改修事業

○日和山公園環境整備事業

○日和山周辺地区環境整備事業

- みなと市場まつり事業
- みなとオアシスまつり事業
- 酒田みなとカヤックツーリング事業

拠点エリアをつなぐ事業  
(回遊性の向上)

相乗効果による活性化

- 酒田まちあるき推進事業
- 中心市街地循環バス運行事業
- 街なかサイン整備事業
- 観光用自転車管理事業
- るんるんバス(乗合バス)運行事業
- デマンドタクシー運行事業

○山居倉庫ライトアップ事業

○ワンデイシェフ事業

○中町庁舎改修事業

○街なかプロモーション事業

○中町モール改修事業

○中町モールイベント事業

○さかた街なかキャンパス事業

○中通りシャンゼリゼタウン事業

○新産業会館整備事業

○にぎわい交流施設整備事業(市庁舎併設)

○市庁舎整備事業

○市民会館自主事業

○(県)豊里十里塚線街路事業

○山居倉庫周辺整備事業